オフィスの新築・移転・リニューアルに

USEFUL FOR OFFICE MENU

オフィスのためのお役立ちメニュー

vol. 6

ナイキの100人オフィス

プロジェクトマネジメント

NAIKI

最初の一歩から、ゴールまで。

オフィスづくりを完全ナビゲート。

menu 1
プロジェクトマネジメント
プロジェクトの発足からオフィス完成まで、ワンストップで。
⟶ P03

menu 2
家具を解体/移設する
今お使いのオフィス家具を新しい場所へ、安全に移動。
⟶ P05

menu 3
部屋を間仕切る
オフィス空間を最大に活かす、間仕切り工事を。
⟶ P06

menu 4
内装を仕上げる
スタイルもグレードも、内装デザインを自由自在に。
⟶ P07

ナイキはいま、“ぴったり やさしい いきいき空間”をご提案。

新しいオフィス空間をつくることは、会社の将来をつくること。ナイキではお客様のニーズに合った空間づくりをお手伝いするだけでなく、より積極的に「地球環境」や「働く人」へのやさしさに配慮したご提案を進めています。合言葉は〝ぴったり やさしい いきいき空間〟。社内の「防災対応」をはじめ社員同士の「コミュニケーション活性化」など、未来に向けて今すぐ解決したい経営課題に対してもプロジェクトマネージャーがお客様のパートナーとして、ベストなプランをご提供します。

menu 9
引越し / 移転する
プロの経験で臨機応変に、スケジュール通りに。
⟶ P12

menu 8
健康と環境に配慮する
社員にも、地球にもやさしいオフィスへ。
⟶ P11

menu 7
エントランスにこだわる
企業の「顔」として、世界にひとつの演出を。
⟶ P10

menu 10
クリエイティブオフィスを創る
注目のアクティブ・ラーニングも、社内で。
⟶ P13

menu 6
かしこく配線する
計画的かつスマートにインフラを構築。
⟶ P09

menu 5
防災を徹底する
万が一に備え、安全に徹した防災オフィスへ。
⟶ P08

さあ、私たちと一緒に「理想のオフィス」へ。

オフィスづくりの道のりには、それぞれのプロセスでご予算はもちろん空間条件、技術、法律などさまざまな「壁」、判断に迷う「分かれ道」が待っています。ナイキなら専任の「プロジェクトマネージャー」がつぎつぎと立ちはだかる課題に、プロならではのソリューションをご提供。個々のメニューでも、トータルでも、お任せいただければ、ご一緒に最上のゴールを目指します。

ナイキ サポートチーム　オフィス山 太郎
建築施工管理技士 / 認定ファシリティマネジャー

ぴったり　お客様のニーズにぴったりフィット

サイズからデザイン、カラー、機能性まで、ナイキのオフィス家具はバリエーションが豊富。ビジネススタイルにぴったりあったアイテムを選ぶことができ、仕事が快適にはかどります。

やさしい　地球と人にやさしい思いやり

ナイキでは社員の方々を守る防災オフィスづくりや、健やかに働ける空間づくりを全社を挙げて取り組んでいます。また、環境負荷低減を念頭に、地球と人を見つめたやさしいオフィス家具づくりを推進しています。

いきいき　はたらく人がいきいきとする空間づくり

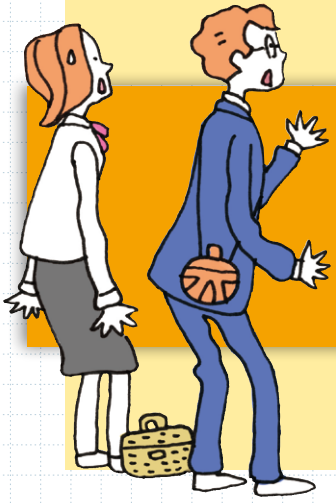
「ぴったり」「やさしい」という考え方を、ナイキではオフィスプランニングに展開。いきいきと働くことができ、伸びやかに感性や創造性、コミュニケーションを育む空間をカタチにします。

menu1 プロジェクトマネジメント

プロジェクトの発足から オフィス完成まで、 ワンストップでマネジメント。

ナイキのプロジェクトマネジメントなら、会議の招集から計画・工程・工事・完成まで全プロセスを一元管理。「工程表」「完成図書」などの資料作成はもちろん、許可や購買のための「外部交渉」もプロに任せることで最小コスト・最大価値のオフィスづくりが実現します。

オフィスの新築・移転のプロジェクトマネジメント



作成資料 > 05 議事録作成 >> 基本レイアウト >> 内装デザイン >>

工程会議 WG会議 ▸ 現場調査 実測 ▸ デザイン 監修 ▸ 01 墨出 ▸

販売・納品 > 06 工程表 >> 見積 >> 実施設計 >>

☑ 主な管理内容

01 墨出

工事工程において、墨出し作業は設置場所を特定する大事な工事前作業。特に間仕切りラインやデスク位置の墨出しは重要です。レイアウトプランを作成する場合はナイキが工事前から着手し、墨出しも準備段階の作業として請負います。

02 工事管理

プロジェクトマネージャーが担当者様の代理人となり納期・コスト・工程を管理します。設計図通りに工事が進捗しているか、B・C工事各社の監理や調整もお任せを。自社受注工事では原価管理を徹底し、進捗にも責任を持ちます。

03 引越説明会

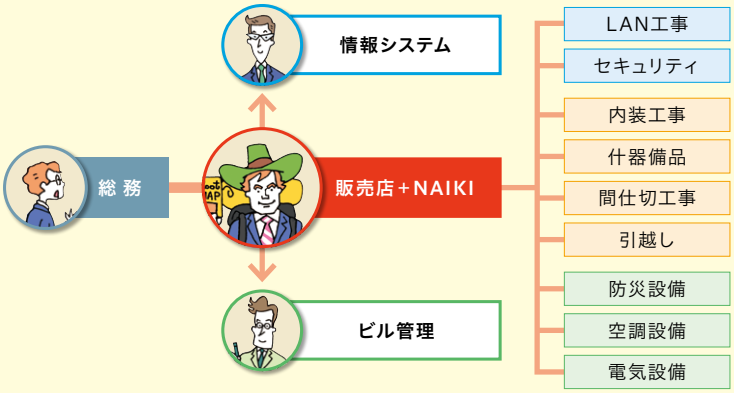
通常業務と並行して行われる引越作業は社員にとって大きな負担。梱包やラベル貼りの方法はもちろん「誰が」「いつまでに」「何をするべきか」をナイキから丁寧に説明。社内の不安を解消し、移転へのモチベーションアップを応援します。

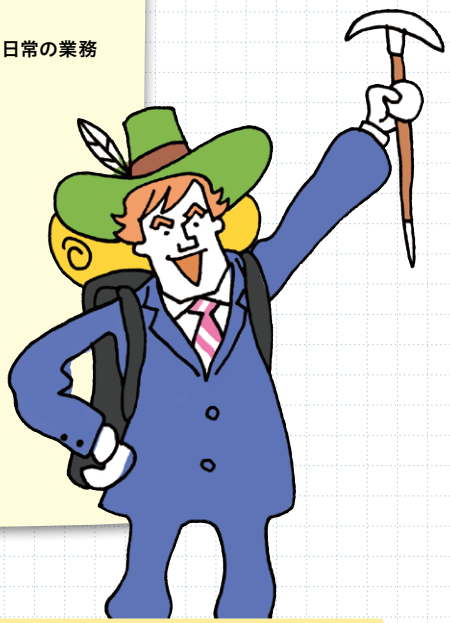
04 消防検査・施主検査

検査の実施には工事各社・ビル管理・消防署との間で、事前の打合せや各種申請が必要となります。豊富な経験と専門知識を持つプロジェクトマネージャーに委託することで、検査にかかわる煩雑な業務を肩代わりしスムーズな進捗を図れます。

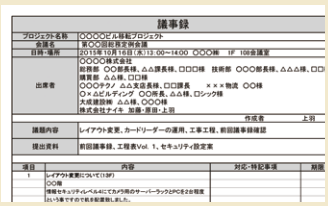
社内ご担当者さまの右腕として。ブレーンとして。

オフィス新築・移転のマネジメントをすべて社内で行う場合、担当者様の負担はとても重く、日常の業務に支障が生じてしまうことも…。ぜひ私たちナイキの経験と知識を活用ください！



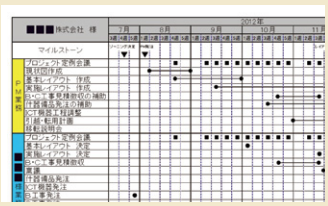


主な作成資料



05 議事録

議事録とは、お客様に代わってプロジェクトマネージャーが開催した定例会の議事を記録したもので、討議の状況や結果を関係者全員が共有できるようにします。また、議事録を作成することで検討事項のヌケ・漏れを防止することができます。



06 工程表

プロジェクト成功への不可欠な要素に、スケジュールの一元管理があります。御社、プロジェクトマネージャー、B・C工事各社が「いつまでに何を決め」「いつ着手し」「いつ完了するのか」を共有できる「工程表」を、ナイキが作成します。

07 引越図面

引越図面とはダンボールやPCの行き先、機器の設置場所、内線番号などがナンバリングされた図面のこと。移転の当日に混乱のないよう、事前に丁寧なヒアリングを行い正確な引越図面を作成することも、プロジェクトマネージャーの仕事です。

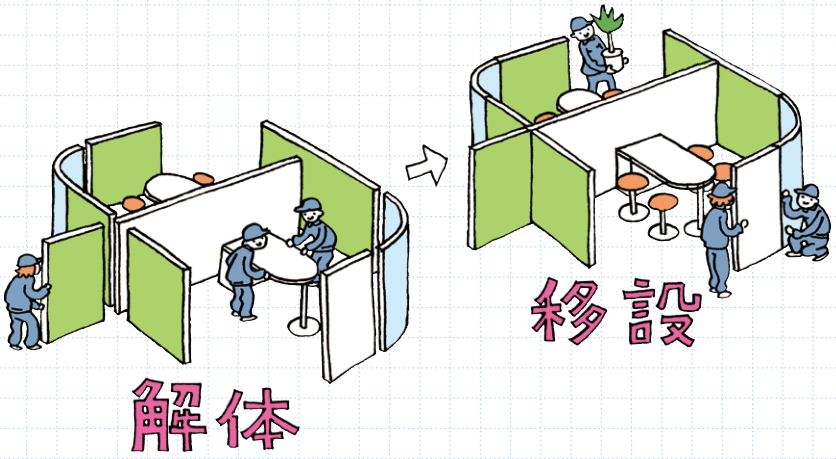
08 完成図書

検査終了後のレイアウト図面、LAN・電話・電源工事などの配線図面、施工図面、取扱い説明書、検査記録などを、プロジェクトマネージャーが責任を持って「完成図書」に取りまとめます。改装やレイアウト変更時にご活用ください。

menu2 家具を解体／移設する

今のオフィス家具を、新しい場所へ。ていねいに解体、スムーズに移設。

新オフィスへの引越し時はもちろん、フロア内の模様替えや、組織変更にともなうレイアウト変更でも。家具の移動が必要な時はいつでも、ナイキにご相談ください。専門スタッフが今お使いのオフィス家具を安全に大切に、解体・移設いたします。



＼＼ どんなささいな事でもご相談ください ／／

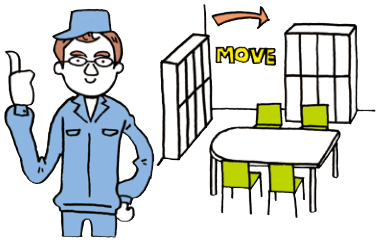
家具の解体をプロに任せたい

家具の解体・移設

オフィス家具の中には、専門の技術がないと、かんたんに解体できないものもあります。プロの技術で家具を傷めず、新しい場所で、すぐに使えるように組立てます。

同じフロアー内で移動したい

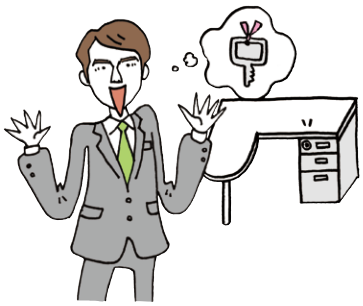
ちょっとした家具の移動



移転ほど大変ではないけれど、自分たちでやると手間がかかるうえに、レベルが出せなくて、扉の開閉がスムーズにいかない……。社内のちょっとした移動もお気軽にどうぞ。お客様のスケジュールに合わせ、専門のスタッフを派遣します。

鍵をなくしてしまった…

合鍵の作成・錠前の交換



デスク、ロッカー、金庫などの合鍵の作成や錠前の交換のご用命も承ります。使えなくなった部品は、パーツごとの交換もできます。

効率の悪い、手戻り作業を防ぎましょう！

家具を移設するとき大切なのは、最短かつ最適な工程管理。コストを下げる目的でムリな計画を立てたり、逆に必要のない作業を発生させたりしないよう、ナイキでは事前に充分な検討を行います。

menu3 部屋（空間）を間仕切る

オフィス空間を最大に活かす、間仕切りの提案と工事を。

オフィスの広い空間を上手に区切って、もっと使いやすく、働きやすく。
さまざまな工法、素材、ソリューションをもつナイキの間仕切り工事なら
法律をクリアし、安全で快適な空間づくりが可能です。

● ガラスパーティション
限られたオフィスを効率的により有効に仕切り、優雅で開放感あふれる空間を演出します。個性的でワークスタイルに合わせたオフィス空間を提供します。

● デザインスチールパーティション
ガラス（透過性）やパネル（非透過性）を組み合わせて、“開放感”と“業務への集中”を柔軟にコントロール。パネル・ブロック単位で色やテクスチャを変更でき、空間全体の意匠やイメージが向上します。

● アルミパーティション
アルミ材で構成された簡易間仕切り。工場生産によるシステム化されたパネル。部屋の変更が簡単です。

● スチールパーティション
スチール表面でパネルを工場で製作したシステム間仕切り。アルミのように枠材が見えない状態で施工されます。

● 造作壁
軽量鉄骨のスタッドを建てて、垂直の壁下地を作る工法。この上にPBの「捨張り」をして表面材の下地にするか、化粧石膏ボードを直接張って仕上げます。製作が容易で造作部分ではよく利用されます。

ご存じですか、法律の「壁」！

天井までの壁で仕切った空間づくりでは消防法や建築基準法の知識も必要に…。ナイキでは法律上のアドバイスから手続き、コストに合ったレイアウト変更まで、間仕切り工事を多角的にサポートします！

menu4 内装を仕上げる

スタイルも、グレードも。内装デザインを自由自在に。

内装は、社員のモチベーションをも左右するオフィスの大切なエレメント。
ナイキでは床、壁、天井のマテリアルにも多彩なバリエーションをご用意し求めるスタイルへ、最適なグレードへ、イメージ通りの仕上げを実現します。

天井

照明はオフィスのイメージに大きな影響を与えます。既存の照明器具をダウンライトに変更し、また意匠性の高い間接照明なども用いることで、ムードを高めます。

壁面

壁や柱もクロスやシートを貼ることでオフィスの雰囲気を大胆に変えることができます。また、展示やサインを施すことで企業のブランドイメージのPRにもつながります。

床面

床はタイルカーペットの張替えだけでも大幅にイメージチェンジができる手軽で効果が高い箇所です。意匠性の高いタイルカーペットや床材を用い、トータルでエントランスのイメージを高めています。

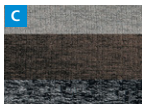
CASE

ロビー

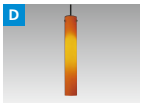
雰囲気やグレードなど主張あるデザインが重要な要素です。

A
壁材
ビニルクロス貼り
(ブリックタイル風)

B
床材1
塩ビタイル仕上げ

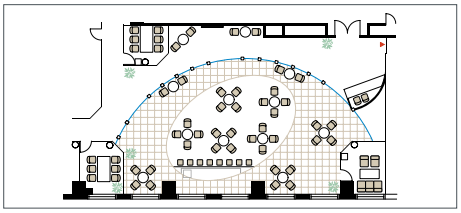


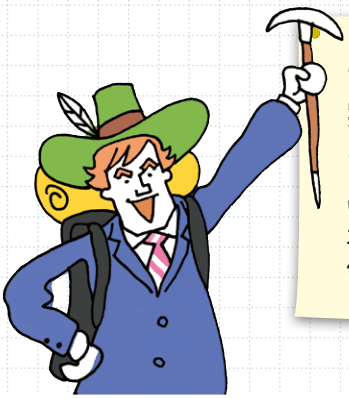
C
床材2
タイルーカーペット
(デザイン貼り)



D
カウンター用照明
ペンダントライト

E
天井照明
ダウンライト
(蛍光灯タイプ)





デザインはデザイナーの、実現はプロジェクトマネージャーの、それぞれの腕の見せどころ！

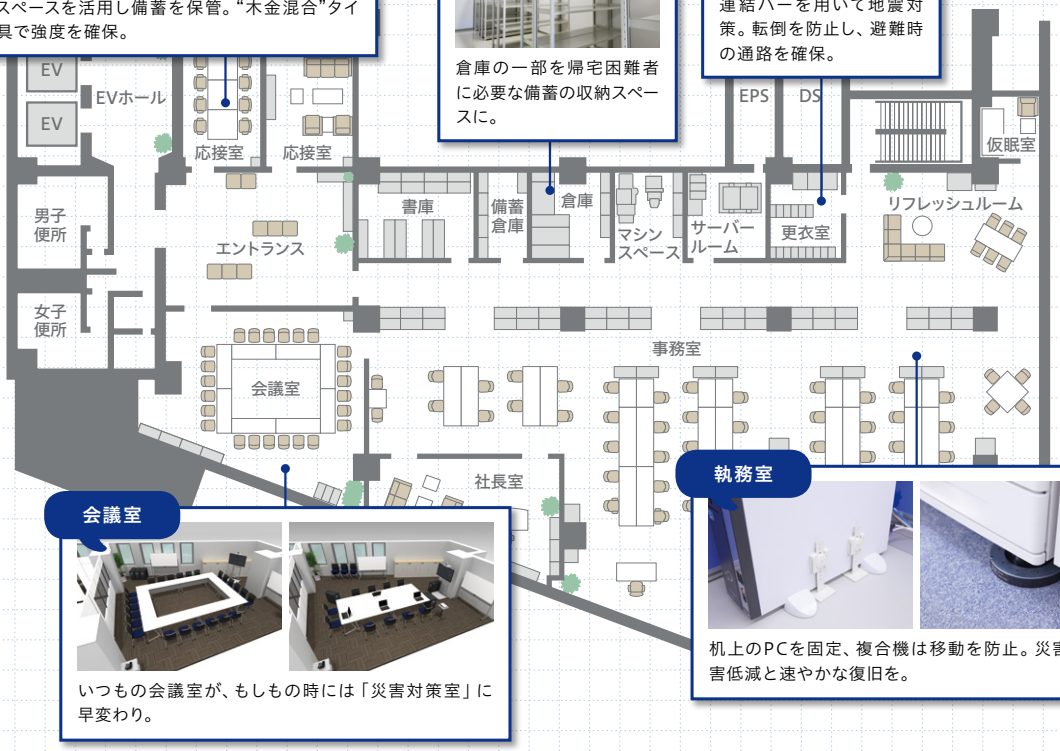
いくつもの専門業者がかかわる内装工事では、各社をまとめる工程管理のクオリティが問われます。人件費を押し上げる「手間仕事」のチェックなど、コスト管理も私たちにお任せください！

menu5 防災を徹底する

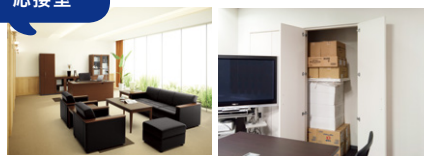
万が一に備えて、今。
安全に徹した防災オフィスへ。

必要な対策をとらないまま、もし災害が起きてしまえば家具の転倒、ぐらつき、落下などで被害を大きくしてしまうことも。
地震対策機能商品や、金具などによる備えはもちろん、ナイキではさらに“レイアウト”、“内装工事”による「防災オフィス」づくりをサポート。
安心して働ける場であるために、ナイキでは防災オフィスの検討をおすすめしています。

＼＼ 部屋ごとにしっかり地震・災害対策 ／／



応接室



デッドスペースを活用し備蓄を保管。“木金混合”タイプの家具で強度を確保。

倉庫・書庫室

倉庫の一部を帰宅困難者に必要な備蓄の収納スペースに。

更衣室

連結バーを用いて地震対策。転倒を防止し、避難時の通路を確保。

会議室

いつもの会議室が、もしもの時には「災害対策室」に早変わり。

執務室

机上のPCを固定、複合機は移動を防止。災害時の被害低減と速やかな復旧を。

TOPICS

防災オフィスとBCM

防災オフィスとBCMの関係について

「防災オフィス」を備えることは、平時のみならず地震等の大規模自然災害発生時においても経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を守る事につながります。また経営資源の確保なくして事業を早期に復旧させる戦略としての事業継続マネジメント（BCP／BCM）も機能しません。防災オフィスと事業継続マネジメントは両輪の関係にあり、両方備えることで企業の事業継続能力は高まると言えます。

倒れさせない、落とさない！ そんな気構えで！

震災を想定した家具の固定は、安全なオフィスづくりの重要な課題！ナイキでは、条件に合った最適な固定方法をご提案し、被害を最小限に抑えるためのお手伝いをしています。

menu6 かしこく配線する

計画的な配線で、スマートな給電と、情報インフラの構築を。

社員や家具の移動に迫られて、充分な検討なしに済まされがちな配線工事。
将来の増設はもちろん、緊急のトラブルにもスピーディに対応できるよう、
ナイキではオフィスのすみずみまで張り巡らされた給電網と情報網の計画的かつスマートな整備をご提案しています。

＼＼ 配線はオフィスのライフライン。日々の業務効率を左右します ／／

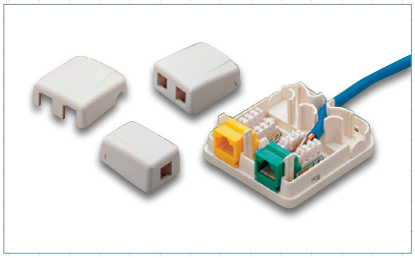
電気

フリーアクセス床の普及によって、現在のオフィスでは通常OAタップと呼ばれる「コンセントソケットの集合体」をワークステーションやデスクなどに設置。エリア内の電気容量を不足なく想定しておくことで、自由度をもって必要な電気を供給することが可能になります。ただし複合機やサーバなど大きな電気容量を必要とする機器の設置は回路の設計段階から考慮したり、照明ではスイッチの使い勝手を考慮して切り分けを行うなど、給電の計画は将来を見据えて細やかに進めていくことが大切。ビルの受電容量によって各テナントへ割り当てられる電気容量が決まるため、テナントビルを選択する際の確認もどうぞお忘れなく。

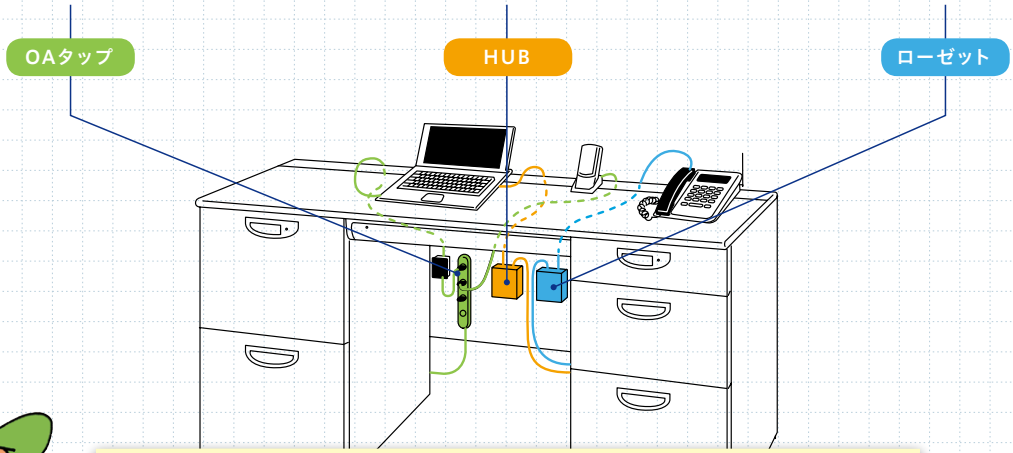
LAN

ワークグループに設置されたHUBや、室内の無線アンテナを介してオフィス内の機器とサーバをつなぐ社内LAN。契約プロバイダによっては使用するルーターの条件が変わるので、移転の際は注意が必要です。かつてはサーバからイーサネットケーブルを引く有線LANが常識でしたが、Wi-Fiの導入が進むなど、ビジネスツールとしての通信環境は大きく進化しています。社内コミュニケーションの未来を見据えた最適なネットワークを最適なコストで導入するために、専門家のアドバイスが不可欠な時代。ぜひ経験豊富なナイキのプロジェクトマネージャーにご相談ください。

電話



ビジネスフォンの配線は、電話回線を収容する主装置PBXから、固定電話ではワークグループごとに設置された「ローゼット」へ、社内PHSでは室内の基地局へとつながれます。モジュラージャックの役割を果たす「ローゼット」には1個口、4個口、12個口などの種類があり、各ワークグループで将来的に必要となる接続台数を見据えて選択することがポイントです。移転にともなう電話工事や電話の配線を行うにはまず、現在ご使用中の電話システムのメーカー、機器品番、利用する回線事業者、回線の種類などの正確な情報が必要。不明の場合は、所有する主回線の電話番号からお調べいただけます。



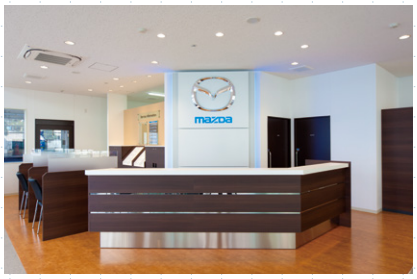
配線工事は早めの相談が成功のカギ！

配線のプランニングはオフィスのレイアウトと同時に行うことが大切で、社内の情報システム部門や業者間のすり合わせも欠かせません。また電話やコンピュータの回線契約では申請から変更まで1か月以上かかる場合があります。求める配線を、求めるスケジュールで完成させるためぜひお早めにナイキまでご相談ください。

menu7 エントランスにこだわる

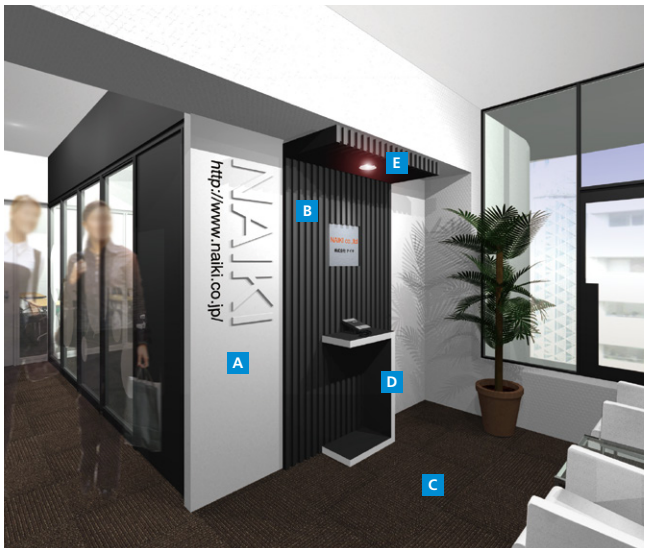
エントランスは企業の「顔」だから。世界にひとつの個性を演出。

会社の「個性」を表現し、第一印象でビジネスの好感度アップに貢献するのがエントランスのデザイン。
ナイキでは「その企業らしさ」を演出する各種マテリアルを用意し、
サインボード、セキュリティにいたるまでのすべてをトータルでコーディネートしています。



CASE

エントランス　求められるのは、企業の個性を表現するデザイン。

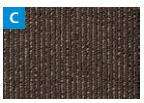


● マテリアル演出のポイント

天井	既設天井に照明器具などを追加して演出効果を高めています。
壁面	壁紙や塗装などで装飾し、化粧壁で意匠を高めています。
床面	意匠性の高いタイルカーペットを使用。個性を際立たせます。

A
壁材
EP（エマルジョンペイント）塗装仕上げ

B
化粧壁
リブ材塗装仕上げ

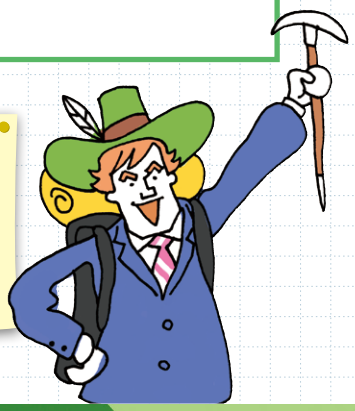

C
床材
タイルカーペット仕上げ（フリーアクセスフロア下地）

D
電話台
メラミン化粧板仕上げ

E
演出用照明
ユニバーサルダウンライト（首振り可能タイプ）

デザイナーと、納得するまでコミュニケーションを！

エントランスのプランニングで大切にしたいのが、経営者の思いと企業のブランドイメージ。ご希望は遠慮することなく、できるだけ具体的に、担当者やデザイナーに伝えください！



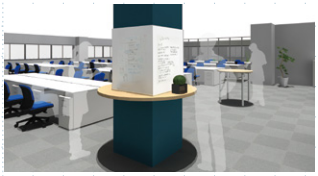
menu8 健康と環境に配慮する

オフィスの明日を、もっと健康に。もっとエコロジーに。

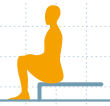
事業の未来を考えるとき、社員の「健康」や「環境」に配慮することは重要な課題。
ナイキでは健やかに働ける空間づくりや、エコノミー＆エコロジーな家具什器のご提案で、
もっと快適な、そしてサスティナブルなオフィス環境の創造をお手伝いしています。

＼＼ デスクワークによる身体への負担を、姿勢の変化でリフレッシュ ／／

座り続けることによる健康への悪影響が話題となっている現在。オフィスを見渡せば一日中デスクワークを行う社員も少なくありません。ナイキでは従来型のデスクやチェアーに加え、オフィス家具としてベンチやスツール、ハイカウンターなどのラインナップをご用意。「腰を下ろす」「深く座る」「腰掛ける」「立つ」などさまざまな姿勢で仕事ができる空間を創造し、リフレッシュ効果による創造性・効率性アップにも貢献します。



腰を下ろす



ちょっとした雑談や打合せの際に、気軽にベンチに腰を下ろすことでリフレッシュ。

深く座る

執務チェアーに腰掛ける機会が多い中、ソファに深く座り、ゆったりしながらの打合せでリフレッシュ。

腰掛ける

ドリンクを手にしながらの雑談の際に、ハイスツールに姿勢をゆだね、寛ぎながらのリフレッシュ。

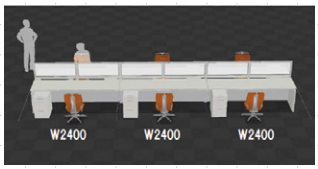
立つ

人が集まる場所に、ちょっとした雑談が行えるようなハイカウンターを設け、気軽にリフレッシュ。

＼＼ フリーアドレスタイプのロングテーブルなら、人員増減時もエコノミー＆エコロジー ／／

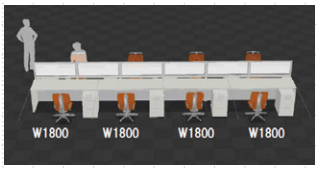
6人でゆったり使うことも、10人で効率的に使うことも可能なロングテーブルは、人員の増減や組織変更にフレキシブルに、スピーディに対応。将来にわたって買い替えや工事の負担が軽減できる、エコノミーかつエコロジーなオフィス家具です。

6人使用



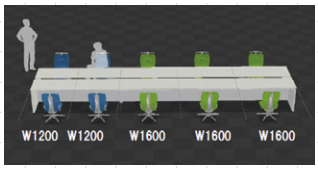
W2400 / 人

8人使用

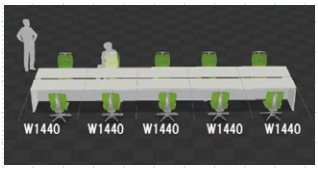


W1800 / 人

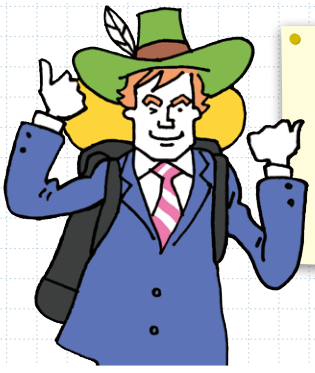
10人使用



W1600/人・W1200/人



W1440 / 人

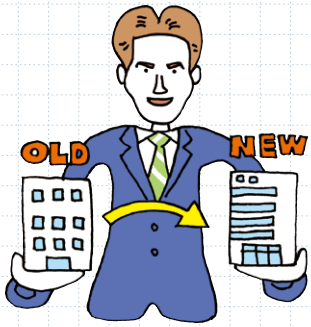


専門家とともに、5年後、10年後を見据えて。

これからは職種を問わず、誰もが長時間同じ姿勢で働くことなく、定期的に身体を動かすなどリフレッシュできる環境づくりが求められます。またエコロジーの観点では家具、電気製品はもちろんカーペット材や壁材まで環境に配慮した製品がつぎつぎと開発されています。プロのアドバイスのもと、長期的な視点でかしこい選択をしていきましょう。

menu9 引越し / 移転する

臨機応変に、スケジュール通りに。引越し後すぐに、お仕事スタート！



オフィスの移転は、日常業務に加えてさまざまな作業が発生する一大事業。
60年の知見と技術をもつナイキなら、引越しにつきものの「想定外の事態」にも
プロの経験で素早く対応し、移転先の新しいオフィスですぐにビジネスをスタートできます。

＼＼ ナイキなら、引越しに伴う多彩な行程をフォロー ／／

仕事と平行してスムーズに移転したい

移転計画の作成

お客様のご要望を十分ふまえた、移転計画と備品の配置図を作成します。お客様と一緒に入念な移転準備を進め、移転当日は専門スタッフが直接立ち会って作業を進めます。

資料や什器の混乱を防ぎたい

確実で素早い移転作業

確実に素早く移転作業を完了するために、什器・備品・書類には、引越図面と番号が連動したラベルをつけて管理します。もちろん、取扱いは、専門スタッフが細心の注意を払って、ご要望の期間内で作業を行います。

出た後のオフィスを元通りにしたい

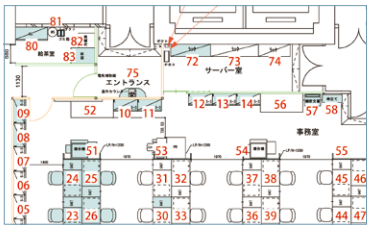
原状回復

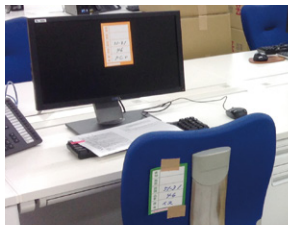
今までのオフィスは、内装も含め、入ってきた時と同じ状態に戻すのが一般的です。ビルの管理側との交渉から最後の検収まで、責任を持って専門スタッフが管理します。

TOPICS

引越し

引越作業に欠かせない、図面へのナンバリング。





引越図面へのナンバリング作業は、移転後スムーズに業務再開するための重要なポイントです。通常、引越専門業者では作成しにくいことが多く、レイアウト計画を作成する業者と連携することが早道です。また、総務部門は通常業務に引越しのプロジェクトが追加されるので、業務負荷が上がり煩雑になりがちです。質を上げながら業務を軽減するには、専門のアウトソーサーを活用することもご検討ください。

プロジェクトマネジメントのご利用で、さらに安心！

お引越しを含むオフィス移転の全プロセスを「まるごとおまかせ」できるプロジェクトマネジメントもぜひご検討ください！計画のすべてを把握したプロジェクトマネージャーが、移転当日も担当者様をきめ細やかにサポートします。

→ 詳しくは menu1 へ

menu10 クリエイティブオフィスを創る

社内での「アクティブ・ワーキング」を叶える、クリエイティブな環境づくりを。

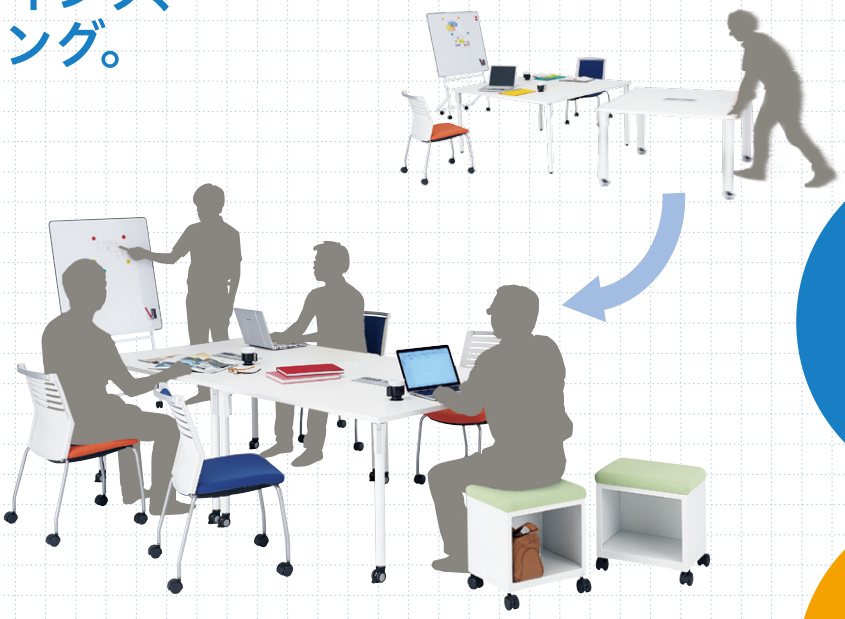
社員一人ひとりが主役になり「個の知を集積する」ことで、
企業にイノベーションが生まれる。そんな新しい発想から注目されるのが、
ソロワークやグループワークなどの「アクティブ・ワーキング」を可能にする、
クリエイティブオフィスです。
創造力を刺激する新しいオフィス空間づくりも、ナイキが全力で応援します。

クリエイティブ・オフィスの本質

クリエイティブ・オフィスを実現することにより、『刺激しあう（Socialization）』『アイデアを表に出す（Externalization）』『まとめる（Combination）』『自分のものにする（Internalization）』という「行動のSECIモデル」の連鎖からなる知識創造サイクルが回り、組織は目標に向けて成長・進化。加えて、コミュニケーションの活性化、モチベーションの向上、目標・理念の共有促進といった効果が生み出されます。

さっとセッティング、すぐミーティング。

移動が自由なキャスター付きミーティングテーブルとチェアーを、社内のオープンスペースに配置したプランです。みんなの意見が聞きたいと思い立ったとき、人数にあわせてテーブルをさっと連結すれば、すぐにディスカッションをスタートできます。従来のように、会議室をあらかじめ予約しておくわずらわしさからも解放されます。



行動 SECI

刺激しあう
Socialization

アイデアを表に出す
Externalization

オフィスの壁に、書く！画く！描く！

頭のなかのアイデアを表に出して共有するには、何よりも書いてみることが大切です。そこで、オフィスの壁一面に「ホワイトボードウォール」を施工。思いついたことを次々と書いて、画いて、描いて、それをほかのワーカーが見て、触発されて、意見して、書き足して…、どんどん想像力とコミュニケーションが進展していきます。

まとめる
Combination

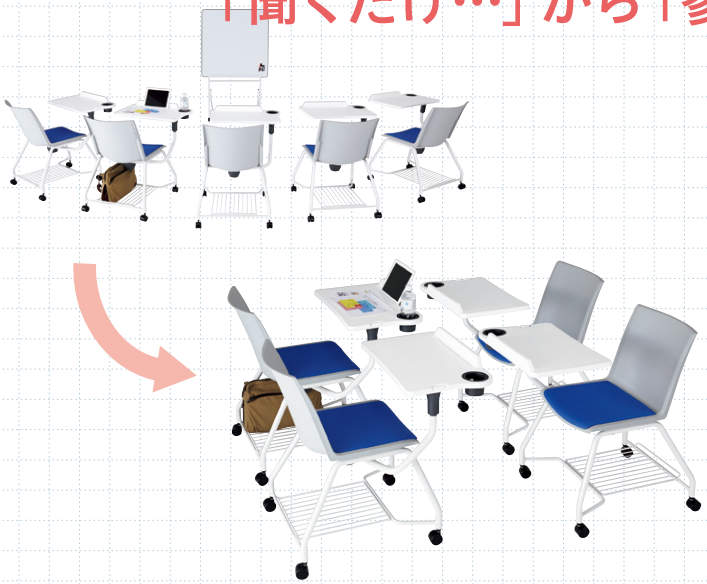
の
モデル

自分の
ものにする
Internarization

彼がカフェエリアに、ずっといる理由。

会社内に設けられたカフェエリアも、ネットワーク環境さえ整えば個人作業の場に早変わり。窓からの景色を眺めながらアイデアをまとめてノートＰＣで編集。気がつけば、朝からずっとここにいるワーカーもいたりして…。個人の指定席を持たないフリーアドレスを採用しているオフィスにもおすすめしたい、ソロワークスタイルです。

アクティブ・ラーニング型セミナーで、「聞くだけ…」から「参加する！」へ。



講師が前に立ってスピーチを行い、それをただ聞くだけというのではなく、全員の積極的な参加を促す「アクティブ・ラーニング型セミナー」が注目を集めています。そこでオススメなのが、キャスタータイプのテーブル付きチェアー。ディベートを行うときはホワイトボードを前にして扇形にこのチェアーを配置し、グループワークを実施するときは対面式に並べたりと、目的に応じてテーブル＆チェアーをサッと手軽にレイアウトすることができます。

移転前のスモールスタートでイノベーション効果を実感！

アクティブ・ラーニングって本当に効果があるの？うちの社員でできるかな…そんな不安を感じたら、まずは社内に計画を発表し、移転前に小グループでシミュレーションしてみてはいかがでしょうか。効果が実感できたら、空間づくりのご相談はナイキへ。よりよい「働きの場」を創造することがモットーの私たちにお任せください！

株式会社ナイキ

本 社
〒541-0054　大阪府大阪市中央区南本町4-5-7　東亜ビル
TEL.06-6244-9811　FAX.06-6245-3907

東京支社
〒103-0012　東京都中央区日本橋堀留町1-11-12　JPR日本橋堀留ビル
TEL.03-5847-1980　FAX.03-5847-1217

中部支店
〒464-0075　愛知県名古屋市千種区内山3-10-17　今池セントラルビル
TEL.052-732-1575　FAX.052-732-3966

九州支店
〒811-0111　福岡県糟屋郡新宮町三代928-4
TEL.092-963-2090　FAX.092-963-0725

仙台営業所
〒980-0811　宮城県仙台市青葉区一番町1-5-16　SEビル
TEL.022-212-1433　FAX.022-212-1441

新潟営業所
〒955-0092　新潟県三条市須頃1-42
TEL.0256-33-1041　FAX.0256-33-1190

北関東営業所
〒336-0017　埼玉県さいたま市南区南浦和2-33-8　田口ビル
TEL.048-871-0711　FAX.048-871-0733

彦根営業所
〒521-1114　滋賀県彦根市彦富町773-1
TEL.0749-43-6951　FAX.0749-43-6953

広島営業所
〒730-0806　広島県広島市中区西十日市町9-9　広電三井住友海上ビル
TEL.082-233-9275　FAX.082-293-0309

高松営業所
〒760-0017　香川県高松市番町2-17-15　第二讃機ビル
TEL.087-822-2040　FAX.087-822-2440

お問い合わせ

http://www.naiki.co.jp